

科目名	IT			担当講師	二瓶 佑太			SPuLA ITコース	
実施期間	前期	学年	R6	開講時間	月、火、 木 曜	1~3	限	時間数	280
実務教員	○ 実務教員の紹介 フロントエンドエンジニアとして約7年間実務を行う。現在は、個人事業主として活動。								
講義概要と目的									
就職した際に必要なITリテラシーを習得し、職場でのWeb制作補助が行えるようレベルアップを図る									
到達目標									
PCの基本操作、リテラシー習得									
Webページ制作の基礎(HTML5、CSS3)の構築が自身で行える									
回	テーマ				内容				
1	自己紹介 Web知識				・名簿順に自己紹介 ・Webで使われている技術				
2	Web知識				・Webで使われている技術				
3	HTMLとは				・HTMLの基本的なしくみ				
4	CSSとは				・CSSの必要性				
5	バージョン管理について				・GitHubの考え方、解説				
6	JavaScriptとは				・JavaScriptでできること				
7	組織でのエンジニアポジション				・組織でのエンジニアの役割分担解説				
8	HTML学習				・オンライン学習CodePrepで学習				
9	HTML学習				・オンライン学習CodePrepで学習				
10	HTML学習				・オンライン学習CodePrepで学習				
11	HTML学習				・オンライン学習CodePrepで学習				
12	CSS学習				・オンライン学習CodePrepで学習				
13	CSS学習				・オンライン学習CodePrepで学習				
14	CSS学習				・オンライン学習CodePrepで学習				
15	エディター設定				・Visual Studio Codeのインストール、設定				
16	HTMLとCSSで簡単なプロフィールページ作成				・学んだコードを活かし、プロフィールを作成				
17	HTMLとCSSで簡単なプロフィールページ作成				・学んだコードを活かし、プロフィールを作成				
18	HTMLとCSSで簡単なプロフィールページ作成				・学んだコードを活かし、プロフィールを作成				
19	発表				プロフィールページの発表				
20	発表				プロフィールページの発表				
21	レスポンスとは				・様々なデバイスで表示できるようレスポンスを学ぶ				
22	レスポンスとは				・様々なデバイスで表示できるようレスポンスを学ぶ				
23	プロフィールページをアップグレード				・プロフィールページをレスポンス対応にする				
24	プロフィールページをアップグレード				・プロフィールページをレスポンス対応にする				
25	プロフィールページをアップグレード				・プロフィールページをレスポンス対応にする				
26	プロフィールページをアップグレード				・プロフィールページをレスポンス対応にする				
テキスト									

SIBA 日本語ビジネス コース 授業シラバス

科目名	観光サービス実務			担当講師	二瓶裕之			SPuLA ITコース	
実施期間	前期	学年	R6	開講時間	金 曜	1 限	時間数	32	
実務教員	○	実務教員の紹介 梶川内の大型ホテルで25年間勤務。総支配人を経験して管理・営業分野で部下の指導を行							
講義概要と目的									
日本の観光ビジネスの基本と実態の説明。世界での観光ビジネスの役割とその必要性について理解を深める。									
到達目標									
日本の観光ビジネスの業務内容を把握、理解した上で観光ビジネスに関わる企業への就職を繋げる。									
回	テーマ				内容				
1	オリエンテーション				授業内容の説明、使用テキストの配布、この授業の意義と必要性について伝える。				
2	宿泊業の基礎知識①ホテル、旅館の意義#1				A.お客様の生命と財産を守るB.お客様に快適な空間を提供する。				
3	宿泊業の基礎知識①ホテル旅館の意義#2				A.多くのスタッフが連動して対応する。B.地域の観光に関与する産業である。				
4	宿泊業の基礎知識①おもてなしの意義				A.お客様の立場で考えた行動B.一人ひとりのお客様への異なる対応。				
5	所作、立ち振る舞い①				A,お辞儀B.笑顔C立姿・待機姿勢D.歩き方E方向の指し方				
6	所作、立ち振る舞い②				A.物の預かり方、渡し方B.声の出し方C.禁止事項・タブーD.クレーム対応 E.身だしなみ				
7	接客時の言葉づかい①				A.基本の接客8大用語 B.呼称 C.敬語				
8	接客時の言葉づかい②				A.好ましい言葉づかい B.クッション言葉				
9	接客の実習①出迎え時				A.待機時 B.安全確認 C.車対応				
10	接客の実習②出迎え時				A.荷物預かり B.玄関周りの保守・整理 C.手伝いを必要とする利用者への対応				
11	チェックイン①				A.利用客の確認 B.レジストレーション カードU宿帳・宿泊者カード)の記入C.予約確認 D.清算方法確認				
12	チェックイン②				A.ルームキーの手渡し B.客室変更の対応 C.ウォークイン)の対応(飛び込み客)				
13	客室への案内①				A.誘導 B.エレベーターの乗り降り C.館内・避難経路、周辺施設案内				
14	チェックアウト				A.清算 B.荷物のお預かりC.鍵の引渡しD.お見送り				
15	電話の取次ぎ				A.在室中のお客様への電話 B.チェックインしていないお客様への電話				
16	タクシー、バス、観光地の案内				A.タクシーの手配 B.ツアーのご案内				
17	ルームサービス				A.オーダーテーキング B.デリバリー C.苦情				
18	ハウスキーピング				A.客室清掃 B.アメニティの補充 C.備品の故障				
19	ランドリーサービス				A.洗濯物のお預かり B.配達間違え				
20	レストラン(朝食サービス)				A.朝食サービス B卵の調理方法				
26									
テキスト	『ホテル・旅館学習テキスト』海外人材開発推進機構 『ホスピタリティの教科書』 PHIP研究所								